

<検査内容変更のお知らせ>

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、下記の項目につきまして、検査内容の一部を変更させていただきますので、ご案内申し上げます。

誠に勝手ではございますが、弊社事情ご賢察のうえご了承の程お願い申し上げます。

敬具

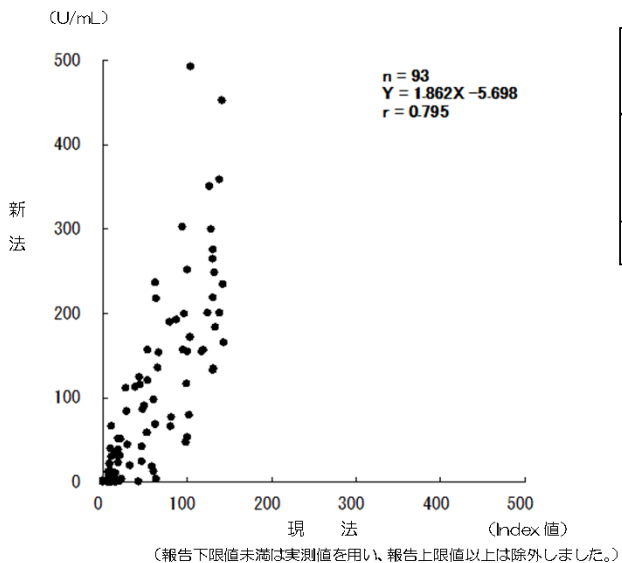
記

《検査内容変更項目》

実施日 平成 25年12月5日(木) 受付分より

項目コード	項目名	変更箇所	新	旧	備考	検査案内記載頁
264	メタネフリン・ノルメタネフリン分画	検査の有用性・他	所定量の専用蓄尿添加剤を入れた蓄尿瓶に尿を24時間蓄尿し、よく混和後必要量をご提出ください。酸性蓄尿されていないものはデータに影響がみられますので、必ず専用蓄尿添加剤を入れてください。	なし	劇物を含まない蓄尿添加剤の使用	69
2386	抗デスマグレイン1抗体	検査方法	CLEIA	ELISA	測定範囲の広い測定試薬へ変更	113
		基準値	20.0未満	14未満		
		単位	U/mL	なし		
2387	抗デスマグレイン3抗体	検査方法	CLEIA	ELISA	測定範囲の広い測定試薬へ変更	113
		基準値	20.0未満	7未満		
		単位	U/mL	なし		
2388	抗BP180抗体	検査方法	CLEIA	ELISA	測定範囲の広い測定試薬へ変更	113
		基準値	9.0未満	9未満		
		単位	U/mL	なし		
2374	インタクト I 型プロコラーゲン-N-プロペプチド (Intact PINP)	基準値	男性 19.0~83.5 閉経前女性 17.1~64.7 閉経後女性 21.9~79.1 ($\mu\text{g/L}$)	男性 19.0~83.5 閉経前女性 14.9~68.8 閉経後女性 27.0~109.3 ($\mu\text{g/L}$)	ガイドライン記載の基準値に変更	—

●抗デスマグレイン1抗体 現法と新法の比較

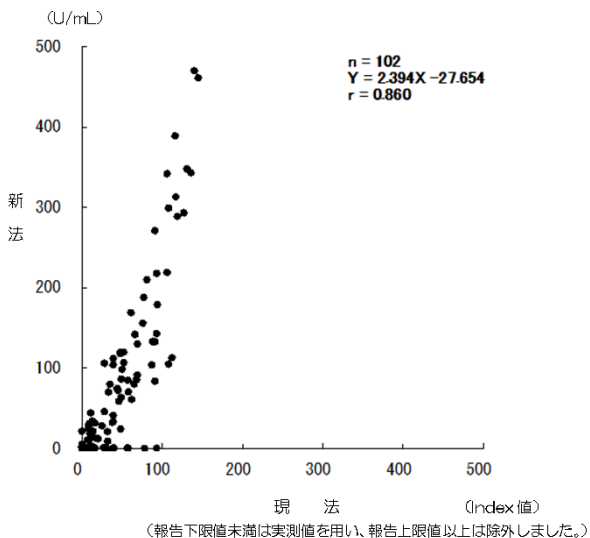


【参考資料】

		現試薬			計
		陽性 (Index値 20以上)	判定保留 (Index値 14~20未満)	陰性 (Index値 14未満)	
新試薬	陽性 (20.0U/mL以上)	66	6	5	77
	陰性 (20.0U/mL未満)	7	5	15	27
計		73	11	20	104

(n=104)
一致率: 87.1%

●抗デスマグレイン3抗体 現法と新法の比較



【参考資料】

		現試薬			計
		陽性 (Index値 20以上)	判定保留 (Index値 7~20未満)	陰性 (Index値 7未満)	
新試薬	陽性 (20.0U/mL以上)	74	7	1	82
	陰性 (20.0U/mL未満)	10	22	7	39
計		84	29	8	121

(n=121)
一致率: 88.0%

●抗BP180抗体 現法と新法の比較

